

数理マネジメントセミナーI(2025年度2学期)

「コンピュータを使いこなそう！」

担当: 小林豊, 矢内勇生¹

概要

数理マネジメントセミナーでは、Linux の基礎を学ぶことを通じて、コンピュータの効率的な利用法を身につけることを目標とする。

コンピュータは現代生活に欠かせないツールである。経済学、経営学、心理学で多用されるデータ分析のために、私たちはコンピュータを使ってデータを収集し、加工し、解析し、可視化する。数理分析では、解析解があるかどうかわからない問題や、解析解を求めることが非常に困難な場合に、コンピュータを使ってシミュレーションを実行し、数値解を求める。したがって、コンピュータを効率よく扱う術を身につけることは、数理マネジメント専攻に関連する科目をより良く理解する助けになる。

そこでこのセミナーでは、大学での研究生活、ひいては卒業後の社会人・大学院生活において、コンピュータを上手く扱うためにぜひとも備えるべき知識と技術を身につける。そのために、コンピュータ演習を行いながら Linux の基本操作を学習する。

授業計画

1. コマンド操作の基礎: シェル、ディレクトリ、絶対パス、相対パス (10/6)
2. コマンド操作の応用: ディレクトリとファイルの操作 (10/16)
3. VS Code入門: マウスを使わないファイル編集 (10/20)
4. Markdown入門: フォーマットされた文書の作成 (11/10)
5. LaTeX入門: 数式を使った文書の作成 (11/17)
6. LaTeX応用: OverleafによるTeX文書の共同編集 (11/27)
7. 総括 (12/1)

成績評価の方法

各回の内容に応じて授業中に提示する課題の完成度で評価する。

参考書

奈佐原顕郎. 2016.『入門者のLinux』(講談社 BLUE BACKS)

¹ 数理マネジメントセミナーI は小林と矢内の2人で担当します。受講希望者が多い場合、受講者を2つのグループ(小林クラス [3Q] と矢内クラス [4Q])にランダムに分けて同じ内容で授業を実施します。具体的な講義日程はセミナーのクラス分けが完了した後にポータルを通じて連絡します(授業計画のカッコ内の日付は仮の日程)。